

三芳町町民意識調査報告書

概要版

調査の概要

(1) 調査目的

「三芳町町民意識調査」は、今後のまちづくりの基本的な指針となる「三芳町第4次総合振興計画」策定のための基礎資料として、まちづくりに関する町民の意見・意識を客観的に把握する。

- (2) 調査地域 三芳町全域
- (3) 調査対象 三芳町に居住する20歳以上の男女
- (4) 標本数 2,000人
- (5) 抽出方法 住民基本台帳から無作為に抽出
- (6) 調査方法 郵送法（郵送配布 - 郵送回収）
- (7) 調査時期 平成17年2月3日～2月18日

(8) 回収結果

項目	内容
配布票数	2,000票
有効回収数	1,117票
有効回収率	55.9%

< 報告書の見方 >

本書をご覧になる際には、次の点にご留意ください。

- (1) 比率はすべて百分比で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。このために、百分比の合計が100%にならないことがあります。
- (2) 基数となるべき実数はnとして掲載しました。その比率は基数を100%として算出しました。
- (3) 1人の回答者が複数回答する設問では、その比率の合計が100%を上回ることがあります。

調査結果の概要

1 まちの住みやすさ

三芳町の住みやすさについては、『住みやすい』が7割台半ばを超え、『住みにくい』を大きく上回っています。住みやすいと感じる理由は、「生活が便利」が最も高く4割を超えています。以前と比べて住みやすくなったと感じる点は、道路・交通の便や買い物の便がよくなったという回答が上位を占めています。その反面、自然が少なくなったことや、交通渋滞のために住みにくいという意見も多く見られます。

2 町の現状についての満足度

文化・教育についての満足度は、他の項目と比べ満足度が高いものが多くなっています。また、環境についても全体的に満足度が高い項目が多くなっています。一方、産業経済ではいずれの項目でも満足度が低くなっています。都市整備の満足度は高低差が大きく、上下水道は高い満足度を得ているが、公共交通網や道路、市街地整備では低くなっています。安全対策も同様に、消防・防火の満足度は高いものの、放置自転車に対しては低評価となっています。

3 地域内の様子について

よりよい地域をつくっていく雰囲気や土壌は、『あると思う』と回答した人が4割を超えています。いずれの地区でも、『あると思う』が高くなっている傾向がみられますが、みよし台地区で最も高く5割台半ばを超え、唯一半数以上の人が『あると思う』と回答しています。

4 町行政運営について

今後力を入れるべき施策は、環境分野で、「都市整備分野で、「生活道路の整備」と「バスなど交通網の整備」の2項目が4割半ばから5割弱と高くなっています。安全分野では、「防犯対策」で唯一半数を超え6割台半ばの回答があり、最も対策が望まれている項目となっています。そのほか、「公園緑地の整備」や「雇用就労支援」「医療・保健施設」への期待も高くなっています。

5 町の将来イメージ

町民が望む将来の三芳町のイメージについては、「生活環境の整った人にやさしい福祉のまち」が4割弱で最も高くなっています。次いで「緑や自然と調和したまち」が2割台半ばを超えており、福祉や自然環境についてのイメージを望んでいる傾向がみられます。性別に見ると、女性では「生活環境の整った人にやさしい福祉のまち」が高く、男性では「緑や自然と調和したまち」が高くなっています。

○ 前回調査（平成6年3月）との比較

町の住みやすさについては、前回同様『住みやすい』という回答が7割台半ばを超えています。住みやすい理由も、前回と同様に「生活が便利」が最も高くなっています。

町の現状についての満足度は、前回調査では緑や自然に対する高い満足度が目立っていましたが、今回調査では文化・教育や公共施設に関する満足度が前回より高くなっている傾向が見られます。

町の誇りや宝・シンボルについては、自然や緑に関する項目が多数を占めており、前回調査と比べて変化は見られません。

いずれの項目においても町民の意識や関心、要望等は前回調査時の平成6年と比べ変化が見られるものが少ないという結果になっています。

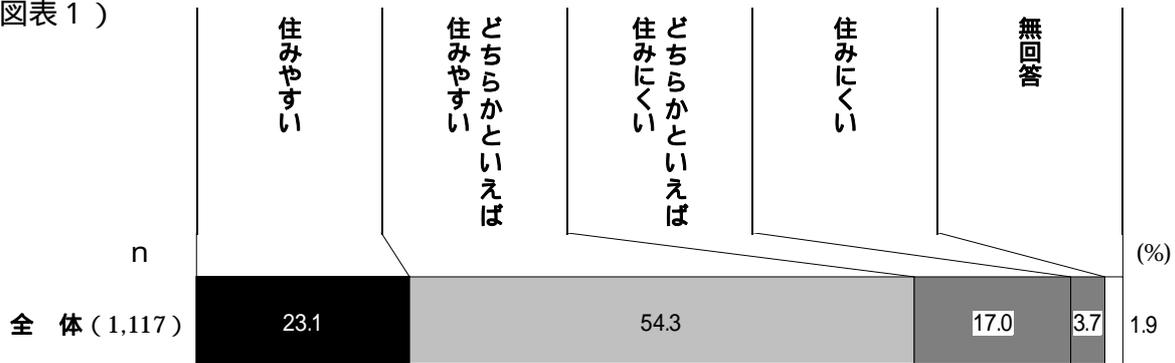
まちの住みやすさ

あなたは、現在の三芳町の住みやすさについてどのように感じていますか。

[n = 1,117]

『住みやすい』が4人に3人。『住みにくい』は約2割

(図表 1)



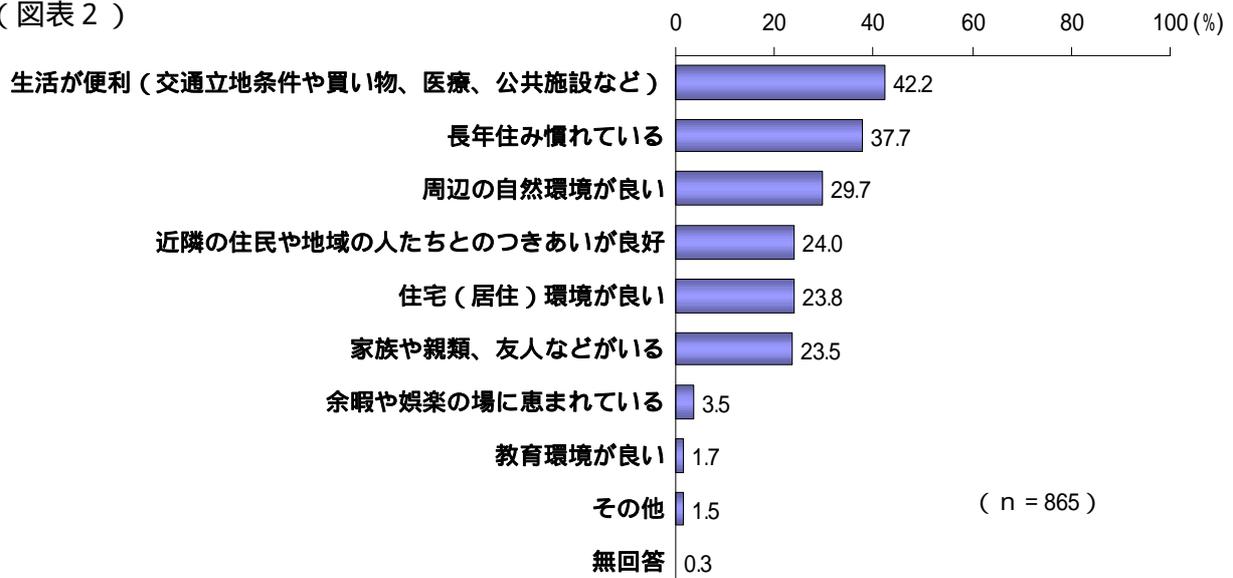
三芳町の住みやすさについては、「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」をあわせて『住みやすい』と感じている人が7割台半ばを超えています。一方、「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」をあわせた『住みにくい』は2割となっています。

三芳町が「住みやすい」と感じるのはどのような点でしょうか。

[n = 865]

「生活が便利」が4割を超える

(図表 2)



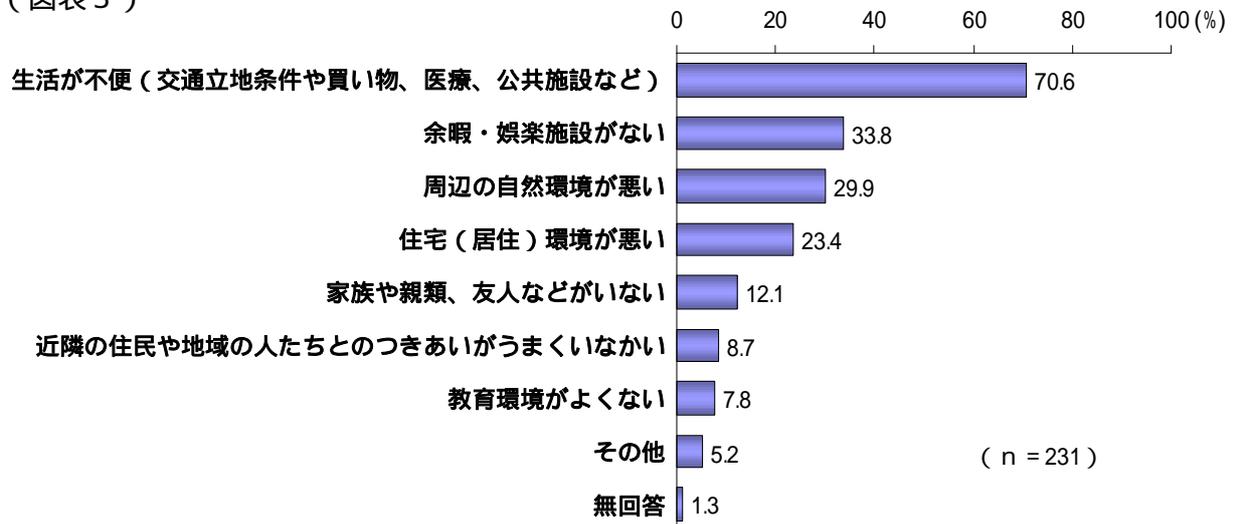
『住みやすい』と答えた方にその理由を聞いたところ、「生活が便利 (交通立地条件や買い物、医療、公共施設など)」が4割を超え最も高くなっています。以下、「長年住み慣れている」、「周辺の自然環境が良い」と続いています。

三芳町が「住みにくい」と感じるのはどのような点でしょうか。

〔n = 231〕

「生活が不便」が約7割

(図表3)



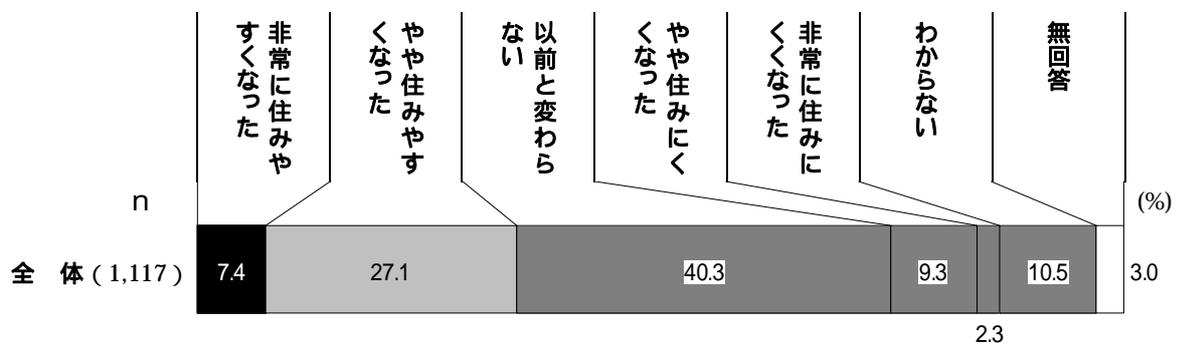
『住みにくい』と答えた方にその理由を聞いたところ、「生活が不便 (交通立地条件や買い物、医療、公共施設など)」が約7割で突出しています。以下、「余暇・娯楽施設がない」、「周辺の自然環境が悪い」、「住宅 (居住) 環境が悪い」と続いています。

以前と比べて、あなたにとって三芳町は住みやすくなりましたか。

〔n = 1,117〕

『住みやすくなった』が3割台半ば

(図表4)



以前と比べた三芳町の住みやすさについては、「非常に住みやすくなった」と「やや住みやすくなった」をあわせた『住みやすくなった』が3割台半ばとなっています。一方、「やや住みにくくなった」と「非常に住みにくくなった」をあわせた『住みにくくなった』は約1割です。

町の現状についての満足度

あなたの住んでいる地域や三芳町の現況についてお聞きします。あなたは、日常生活を送るうえで、次の項目についてどの程度満足していますか。

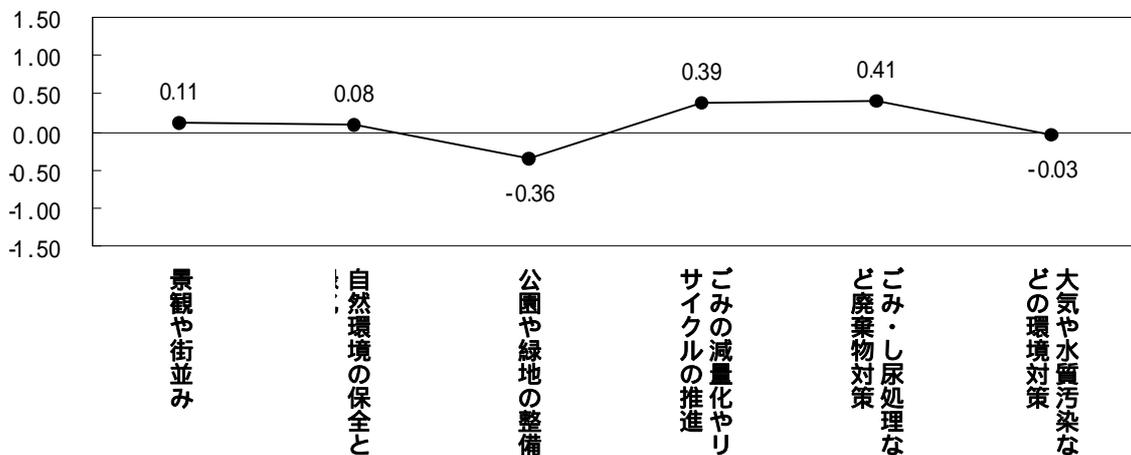
[n = 1,117]

各項目間の比較をより単純にするために、右記の計算式のように、4段階の評価に点数を与え、各項目の平均評価点を算出しました。

平均評価点算出方法

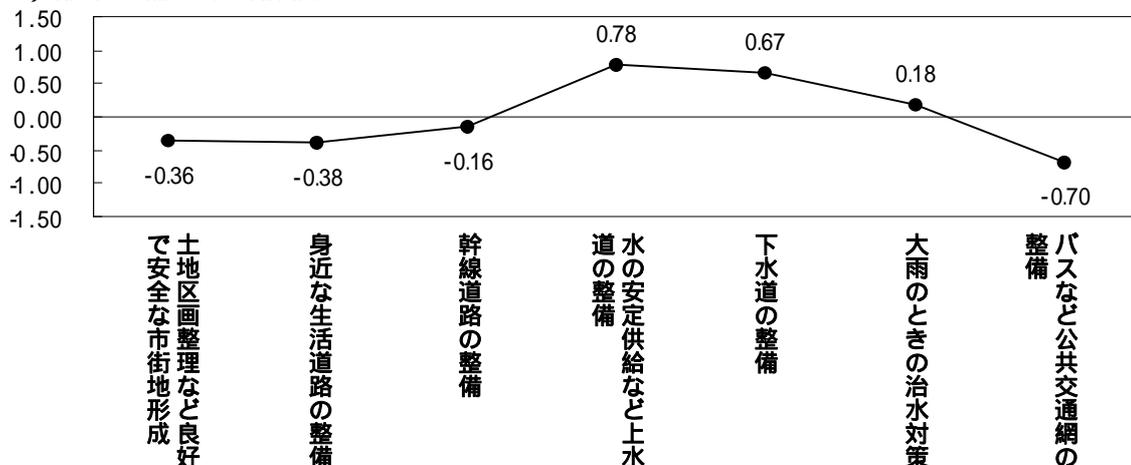
$$\text{評価点} = \frac{\begin{array}{l} \text{「満足」の回答数} \times 2 \text{点} \\ \text{「ほぼ満足」の回答数} \times 1 \text{点} \\ \text{「どちらともいえない」の回答数} \times 0 \text{点} \\ \text{「やや不満」の回答数} \times 1 \text{点} \\ \text{「不満」の回答数} \times 2 \text{点} \end{array}}{\text{回答者数（「わからない」と無回答を除く）}}$$

(図表5) 環境 / 平均評価点



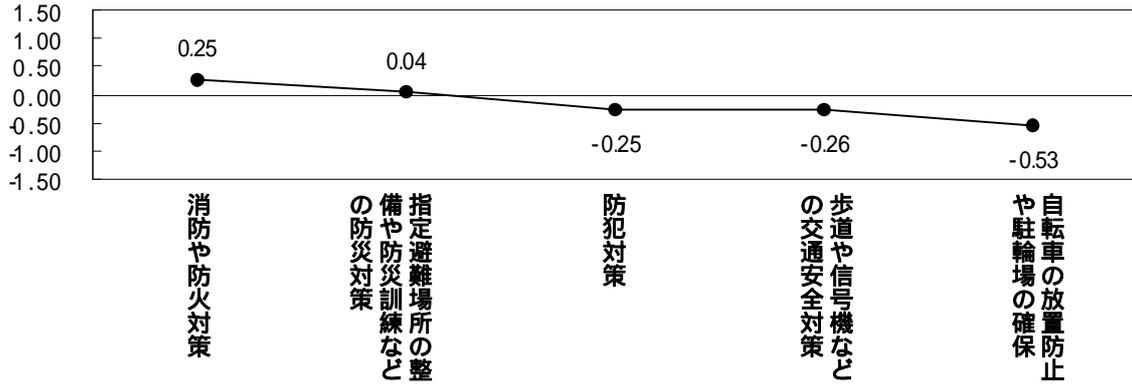
環境の平均評価点をみると、[公園や緑地の整備]が-0.36点、[大気や水質汚染などの環境対策]が-0.03点で、それ以外がプラス評価となっています。評価が最も高いのは、[ごみ・し尿処理など廃棄物対策]で0.41点です。

(図表6) 都市整備 / 平均評価点



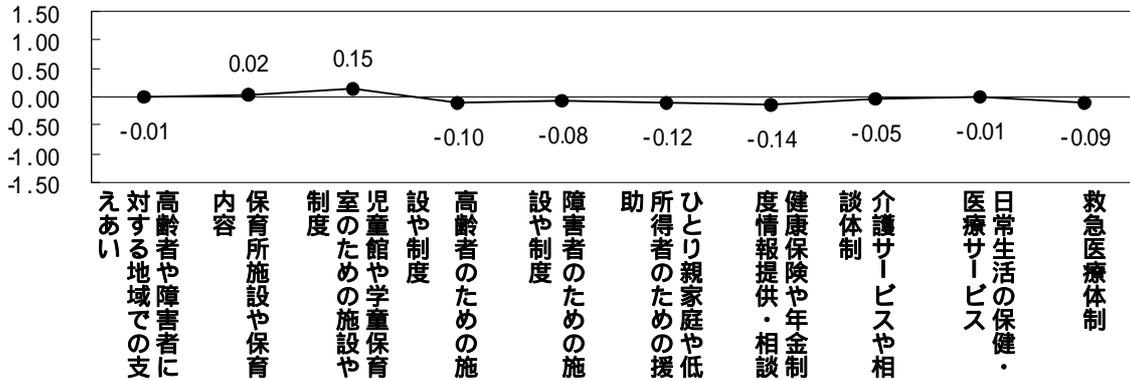
都市整備の平均評価点をみると、[公園や緑地の整備]が-0.36点、[大気や水質汚染などの環境対策]が-0.03点で、それ以外がプラス評価となっています。評価が最も高いのは、[ごみ・し尿処理など廃棄物対策]で0.41点です。

(図表7) 安全対策 / 平均評価点



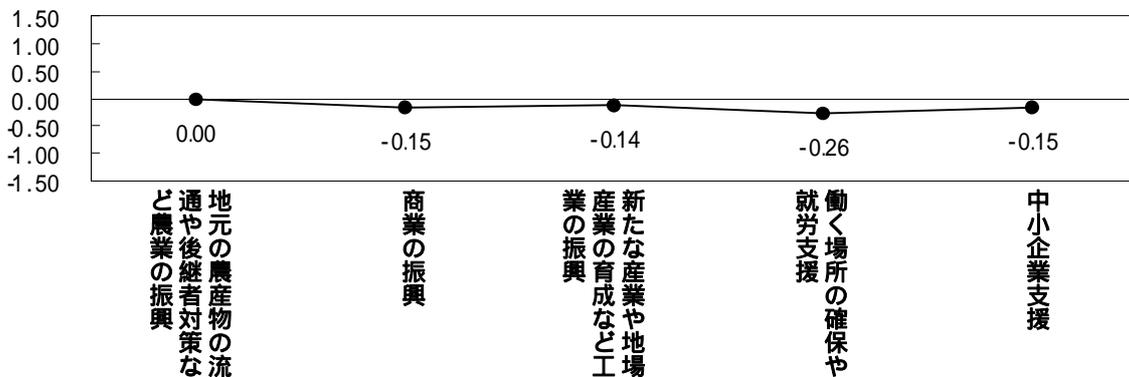
安全対策の平均評価点をみると、[消防や防火対策]が 0.25 点で最も高く、続く[指定避難場所の整備や防災訓練などの防災対策]が 0.04 点で、それ以外がマイナス評価となっています。評価が最も低いのは、[自転車の放置防止や駐輪場の確保]で-0.53 点となっています。

(図表8) 社会福祉 / 平均評価点



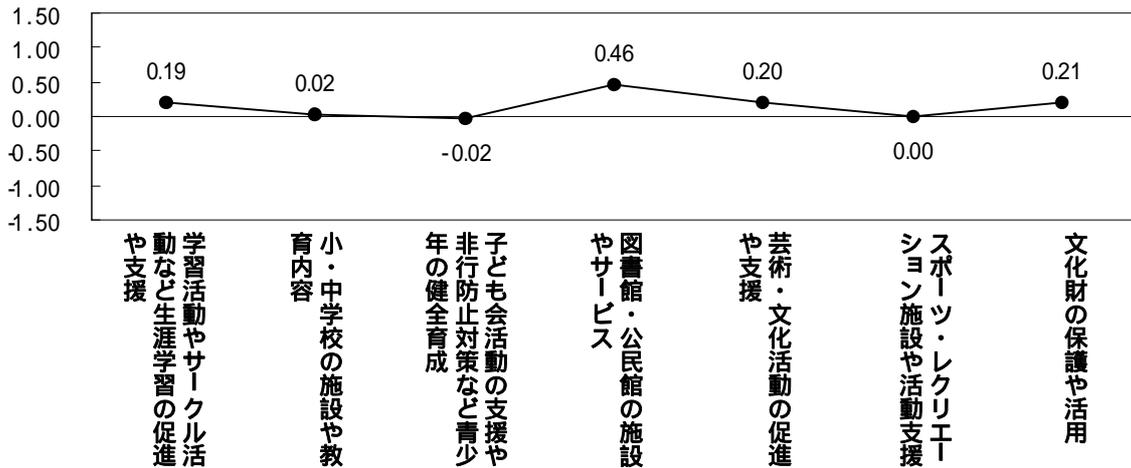
社会福祉の平均評価点をみると、[児童館や学童保育室のための施設や制度]が 0.15 点で最も高く、続く[保育所施設や保育内容]が 0.02 点で、それ以外がマイナス評価となっています。いずれの項目についても差が小さくなっています。

(図表9) 産業経済 / 平均評価点



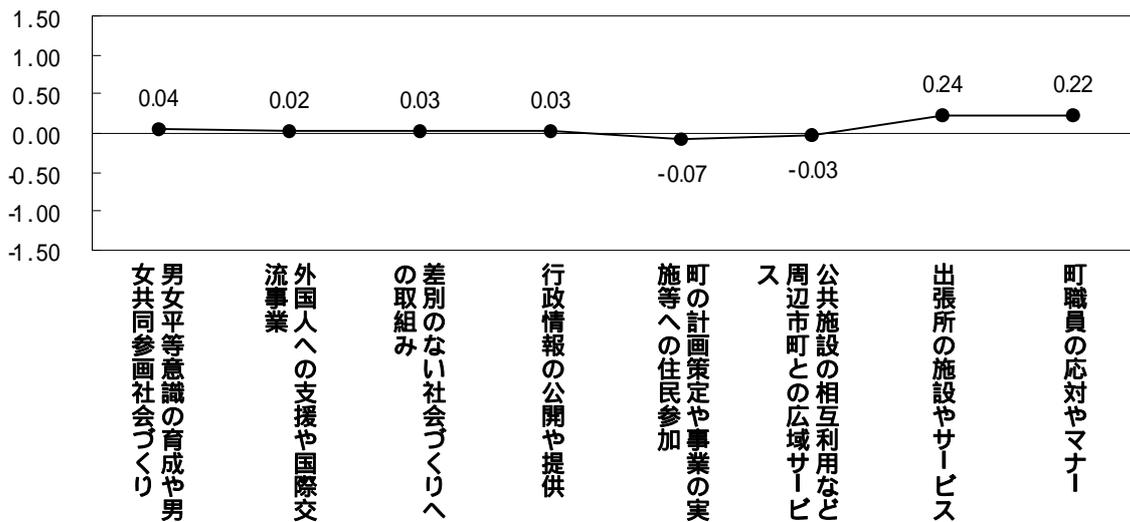
産業経済の平均評価点をみると、[地元の農産物の流通や後継者対策など農業の振興]のみ 0.00 点で、それ以外がマイナス評価となっています。評価が最も低いのは、[働く場所の確保や就労支援]で-0.26 点です。

(図表 10) 文化・教育 / 平均評価点



文化・教育の平均評価点をみると、全体的にプラス評価となっており、その中でも[図書館・公民館の施設やサービス]が0.46点と最も高くなっています。唯一[子ども会活動の支援や非行防止対策など青少年の健全育成]のみマイナス評価で、-0.02点となっています。

(図表 11) コミュニティほか / 平均評価点



コミュニティほかの平均評価点をみると、中間値(0.00)に近い項目が目立っています。その中で、[出張所の施設やサービス]が0.24点と最も高く、次いで[町職員の対応やマナー]が0.22点となっており、この2項目が突出して高くなっています。

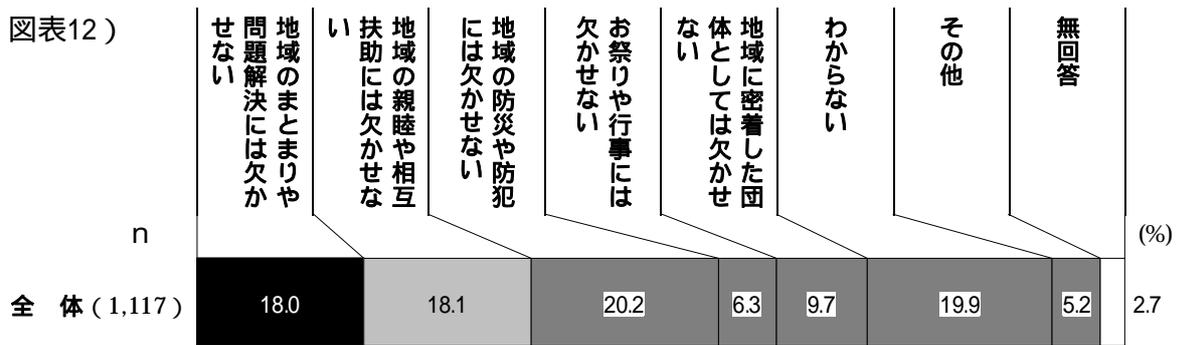
地域内の様子について

あなたは、現在の自治会や町内会について、どのように考えていますか。

{ n = 1,117 }

「地域の防災や防犯には欠かせない」が2割

(図表12)



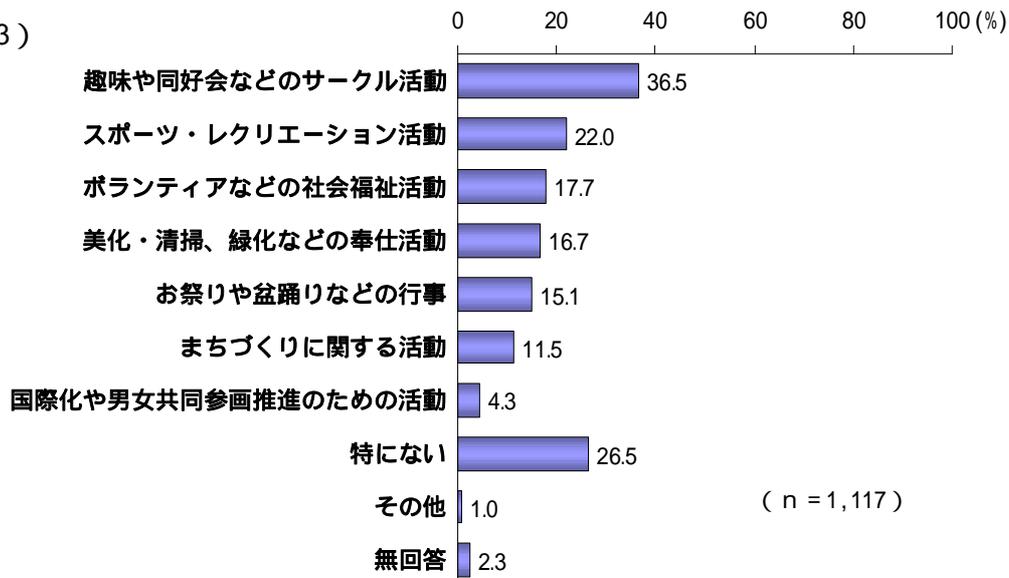
自治会や町内会については、「地域の防災や防犯には欠かせない」が2割で最も高くなっています。以下、「地域の親睦や相互扶助には欠かせない」、「地域のまとまりや問題解決には欠かせない」と続いています。

あなたは、どのような地域活動に参加したいですか。

{ n = 1,117 }

「趣味や同好会などのサークル活動」が3割台半ばを超える

(図表13)



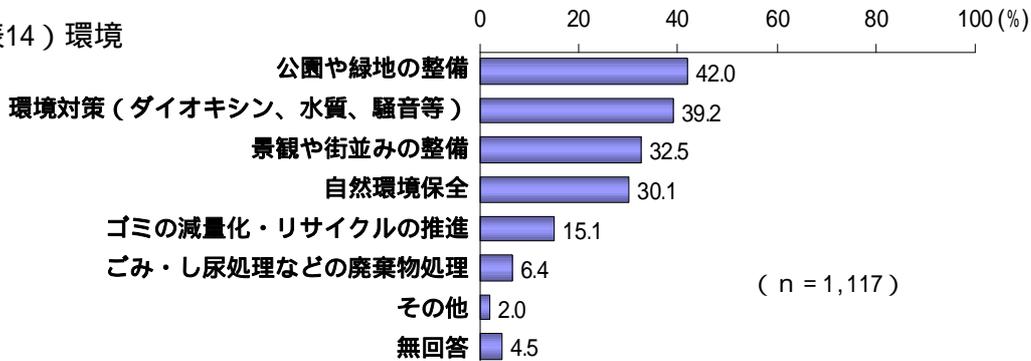
参加したい地域活動は、「趣味や同好会などのサークル活動」が3割台半ばを超え最も高くなっています。以下、「スポーツ・レクリエーション活動」が2割強、「ボランティアなどの社会福祉活動」が2割弱と続いています。

町行政運営について

三芳町を一層住みやすい町にするためには、今後どのような施策に力を入れるべきだと思いますか。

「公園や緑地の整備」が4割強

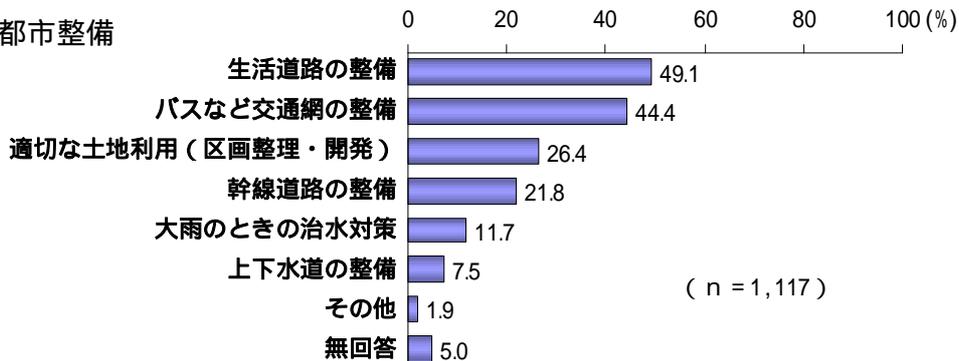
(図表14) 環境



今後力を入れるべき環境分野の施策は、「公園や緑地の整備」が4割強で最も高くなっています。以下、「環境対策 (ダイオキシン、水質、騒音等)」が4割、「景観や町並みの整備」が3割強と続いています。

「生活道路の整備」が約半数

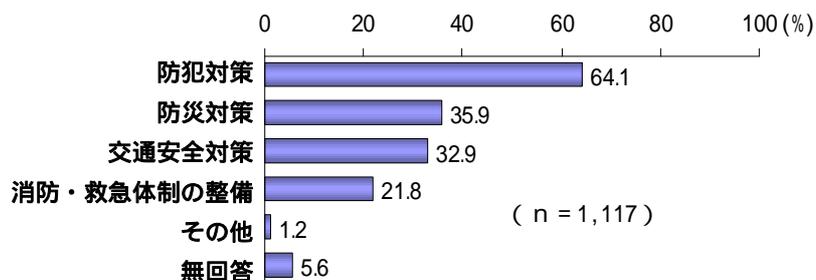
(図表15) 都市整備



今後力を入れるべき都市整備分野の施策は、「生活道路の整備」が約半数を占め最も高く、次いで「バスなど交通網の整備」が4割台半ばとなっています。以下、「適切な土地利用 (区画整理・開発)」が2割台半ば強と続いています。

「防犯対策」が6割台半ば

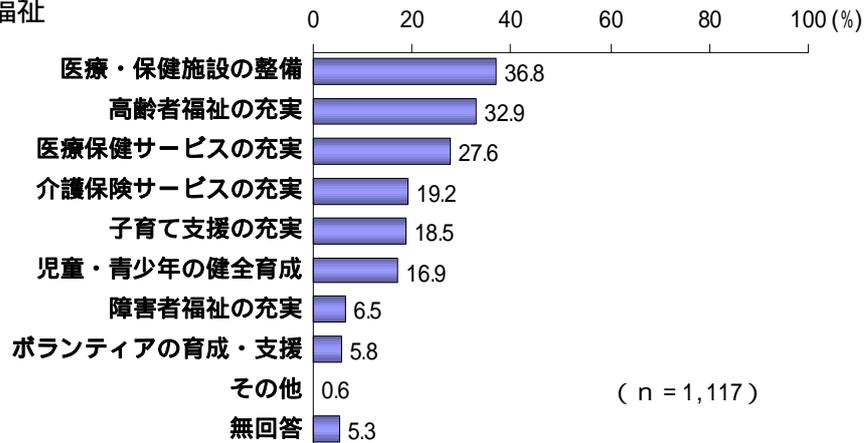
(図表16) 安全



今後力を入れるべき安全分野の施策は、「防犯対策」が6割台半ばで最も高くなっています。以下、「防災対策」が3割台半ば、「交通安全対策」が3割台半ば弱と続いています。

「医療・保健施設の整備」が3割台半ば強

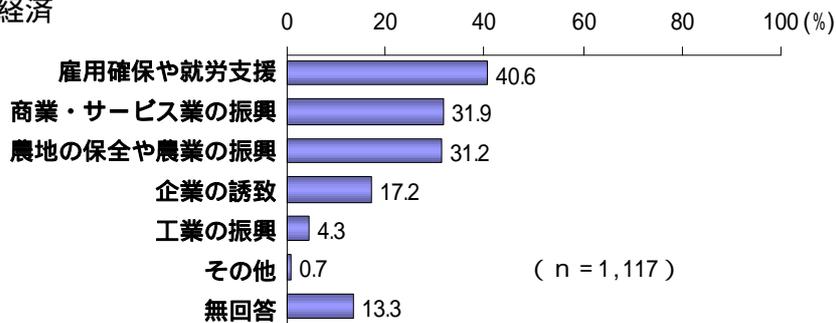
(図表17) 社会福祉



今後力を入れるべき社会福祉分野の施策は、「医療・保健施設の整備」が3割台半ば強で最も高くなっています。次いで「高齢者福祉の充実」が3割台半ばとなっています。

「雇用確保や就労支援」が4割

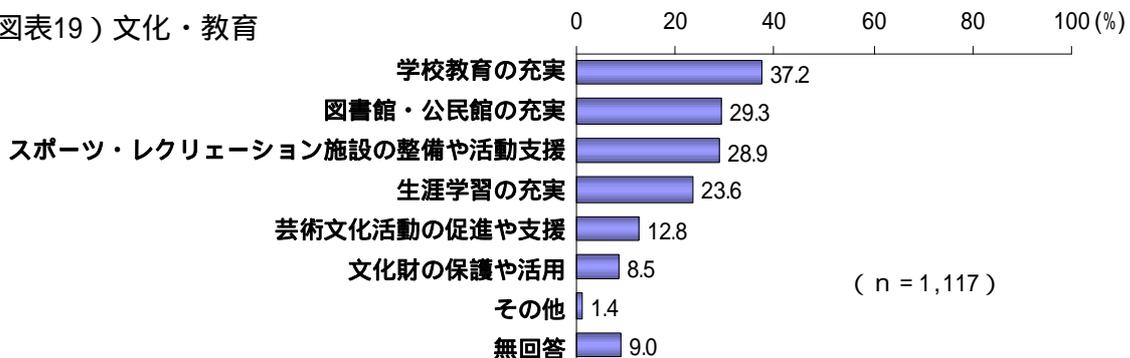
(図表18) 産業経済



今後力を入れるべき産業経済分野の施策は、「雇用確保や就労支援」が4割で最も高くなっています。次いで「商業・サービス業の振興」、「農地の保全や農業の振興」が3割強となっています。

「学校教育の充実」が3割台半ば強

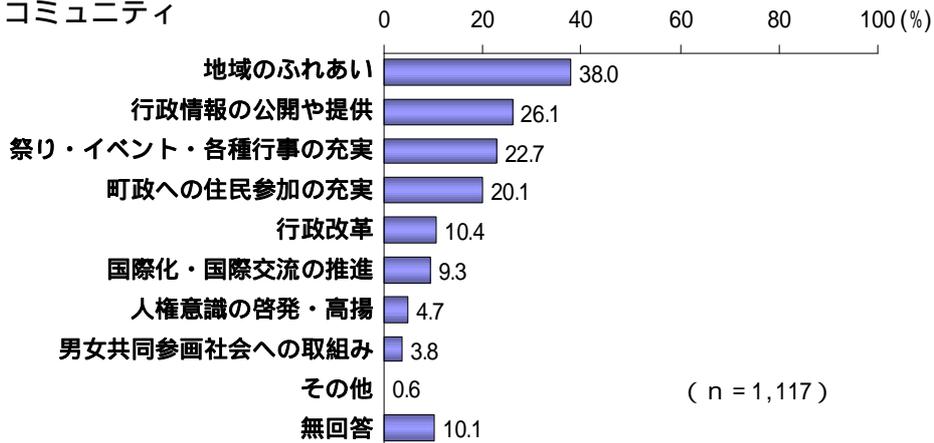
(図表19) 文化・教育



今後力を入れるべき文化・教育分野の施策は、「学校教育の充実」が3割台半ば強で最も高くなっています。次いで「図書館・公民館の充実」、「スポーツ・レクリエーション施設の整備や活動支援」が3割弱となっています。

「地域のふれあい」が4割弱

(図表20) コミュニティ



今後力を入れるべきコミュニティ分野の施策は、「地域のふれあい」が4割弱で最も高くなっています。次いで「行政情報の公開や提供」が2割台半ばを超えています。

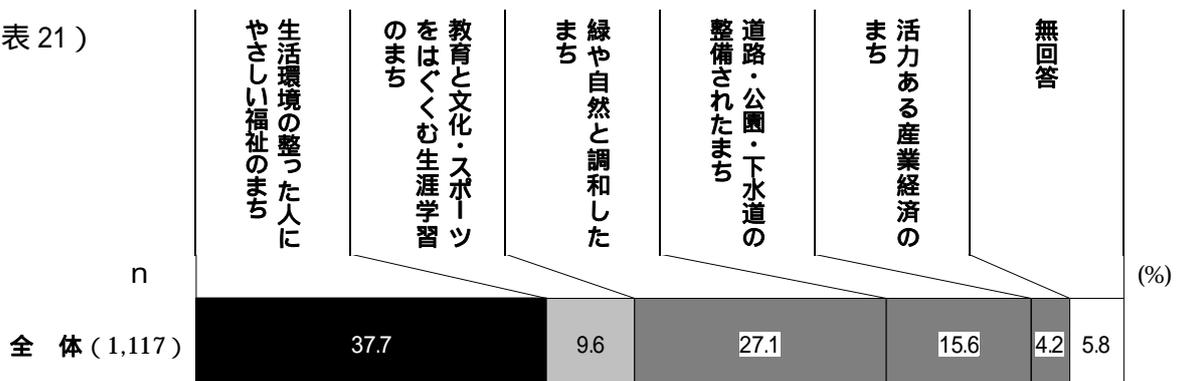
町の将来イメージ

あなたは、将来の三芳町がどのようなイメージの町になることを望みますか。

{ n = 1,117 }

「生活環境の整った人にやさしい福祉のまち」が4割弱

(図表 21)



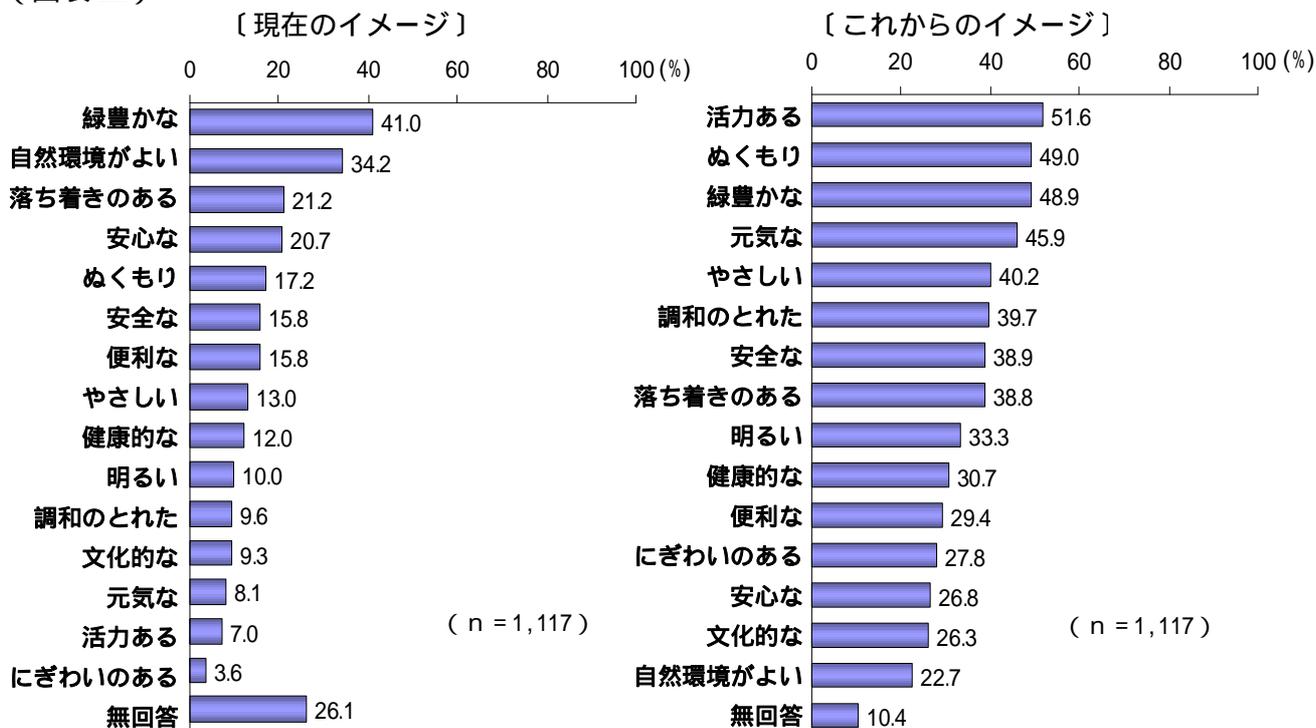
将来の三芳町のイメージについては、「生活環境の整った人にやさしい福祉のまち」が4割弱で最も高くなっています。次いで「緑や自然と調和したまち」が2割台半ばを超えています。

次の言葉の中で「現在のイメージ」と、将来像として期待する「これからのイメージ」を、それぞれあてはまるものにつけてください。

[n = 1,117]

現在のイメージは「緑豊かな」が4割を超える
 これからのイメージは「活力ある」が半数を超える

(図表 22)



現在の三芳町のイメージについては、「緑豊かな」が4割を超え最も高く、次いで「自然環境がよい」(34.2%)が3割台半ばとなっています。

これからの三芳町のイメージについては、「活力ある」が半数を超え最も高くなっています。以下、「ぬくもり」、「緑豊かな」が約半数、「元気な」が4割台半ばと続いています。

三芳町町民意識調査

平成17年 5月

委託者：三芳町役場 企画財政課
 〒354-8555 埼玉県入間郡三芳町大字藤久保1100番地 1
 電話：049-258-0019(代)
 受託者：(株)サーベイリサーチセンター
 〒116-8581 東京都荒川区西日暮里 2-40-10
 電話：03-3802-6724